

## 第32期第4回常任理事会議事録

日時：2002年11月18日（月）13時30分～15時30分

会場：日本気象学会事務局（気象庁8階）

出席者：廣田，古川，勝山，近藤，田中，坪田，  
新野，藤部，萬納寺，山内，以上10名

その他の出席者：館（学会事務局）

議事：

1. 第32期第2回理事会議事録の確認
2. 第32期第3回常任理事会議事録の確認
3. 各委員会の報告

庶務…後援名義等使用依頼受付4件

名称：「気候講演会 in KOBE」—気候の変化  
を科学する—

- 1) 主催：気象庁，(財)日本気象協会
- 2) 期日：2002年11月23日（土）
- 3) 場所：兵庫県農業会館大ホール
- 4) 名義：後援

名称：第7回気象技術講習会「気象学の基礎」

- 1) 主催：(社)日本気象学会，(財)気象業務支援センター
- 2) 期日：2003年2月～4月（毎週水曜日）  
全10回
- 3) 場所：気象業務支援センター会議室
- 4) 名義：共催

名称：第18回「オホーツク海と流氷」に関する  
「北方圏国際シンポジウム」

- 1) 主催：オホーツク海・氷海研究グループ，  
紋別市，(財)北方圏センター
- 2) 期日：2003年2月23～27日（日～木）
- 3) 場所：紋別市民会館・紋別市文化会館
- 4) 名義：後援

名称：第40回理工学における同位元素・放射  
線研究発表会

- 1) 主催：日本アイソトープ協会
- 2) 期日：2003年7月9～11日（水～金）
- 3) 場所：日本青年館
- 4) 名義：共催
- 5) 共催分担金：一口3,000円（従来気象学会  
は1口）

- 2002年度日本気象学会春季大会決算報告
- 2002年度日本気象学会秋季大会決算報告
- 平成14年度「公益法人概況調査」の実施  
（平成14年10月10日提出）

• 春季大会開催に要する補助金の一部100万円  
を実行委員へ振込（11月15日）

• 2002年度地球化学研究協会学術賞「三宅賞」  
に当学会から推薦した候補者は選考に漏れた  
旨，通知があった（10月21日）。

• 「気象集誌」の印刷業者（Vol. 81，No. 1～6）  
学術図書に決まる。

• 「天気」の印刷業者（50巻1～12号）三報社印  
刷に決まる。

• 平成15年度学術定期刊行物（気象集誌）計画  
調書を学術振興会に提出予定（11月20日）

• 平成15年度文部科学省「研究成果公開促進費  
B」の申請状況

北海道支部

開催地：旭川市

開催日：平成15年10月24日（金）

市民気象大学普及講座「旭川周辺の自然災  
害～冷害，豪雪，気候変動，火山噴火に関  
する最近の調査研究から」

東北支部

開催地：宮城県石巻市

開催日：平成15年9月20日（土）

気象講演会「宇宙から見るロマン海都石巻  
の未来産業」

• 第52回理論応用力学講演会開催に関わる共催  
分担金（15,000円）納入

• 2003年度会費請求

個人のグループ別会員，及び個人会員につい  
て今月中発送

会計…2002年10月分の収支報告

天気…Vol. 49 No. 11（2002年11月号）の掲載記事と  
Vol. 49 No. 12（2002年12月号）掲載予定記事  
の報告

• 気象協会が発行していた「気象」の記事を引  
き継ぐ計画の一端として，「一年のまとめ」を  
掲載したい。

• 気象庁の新しい業務を紹介するコーナーを設  
けたいので，気象庁へ協力を依頼する。

気象集誌…Vol. 81 No. 1の内容を報告

• 海外からの投稿が増えてきた。2000年までの  
10年くらいは20%程度であったのが，2001年  
は38%，2002年は48%。欧米で研究している

東アジア系の人の投稿が増えているようだ。

- 1994～2000年のインパクトファクター（引用件数の指標）はほぼ0.8前後だったが、2001年は1.007で1を越えた。
- Noteと論文の違いとして、Noteは4か月以内に採否を決定するという迅速性を強調する。
- 著者が投稿時にレフリーの候補を挙げられることにした。内輪のレフリーになる危険性を避けるように編集委員会がレフリーを決定することが確認された。
- 第3回常任理事会で発案された集誌編集委員が大会発表から優れた発表を顕彰する制度は、編集委員会として実施しないこととした。論文投稿の推薦は歓迎するとのコメントがあった。

気象研究ノート…書店発売開始

講演企画…2003年度春季大会の専門分科会テーマ、プログラム案の報告

教育と普及…夏季大学で発表に使用した資料を欲しいという多くの受講者からの希望に沿い、配布する事とした。

電子情報…2002年10月1～31日の気象学会ホームページのアクセス状況（53,468件）

- メーリングリスト配信記録：10月分（1件）
- 10月19～22日にウェブサーバの事故により気

象学会のホームページにアクセスができなかった。

- 理事会議事録は天気電子ジャーナル版と学会ホームページとで重複して公開されていることが指摘された。ホームページには早く掲載されるという利点があるので、引き続き両方に掲載することとする。

地球環境…委員会として一般向けの広報・啓蒙活動を行うのか、学会員のために専門分科会やシンポジウムを開催するのか、などが委員会で議論されたことが報告された。これに対し、学会員の研究が充実してこそ外部に広報できるとの考えから、内部向けを重視するのが良いのではないかというコメントがあった。

春季大会実行委員会…ヒートアイランドをテーマとしたシンポジウムのサブタイトルが「熱帯夜の熱収支」と決まった。

4. 会員の新規加入等について  
新入会員19名を承認、退会2名。11月11日現在、会員数4,513名（内、通常会員4,038名）  
2003年1月から入会する新入会員について天気に掲載する住所の書式を変更する。
5. 第32期評議員就任の依頼について  
就任を依頼する文書を検討した。
6. 2003年度事業計画について  
事業計画案を検討した。